

2025年信徒聖書講座  
ディボーション(再)入門  
～みことばを口ずさむ人になろう～

第5回 10月26日(日)

# 講座日程と概要

9月21日(日) 第1回 なぜディボーション？ (聖書読みスタート)

9月28日(日) 第2回 なぜみことば？ (分ち合いスタート)

10月5日(日) 第3回 みことばを口ずさむ

10月12日(日)第4回 なぜ祈る？

10月19日(日)お休み

**10月26日(日)第5回 イエス・キリストの模範**

11月2日(日) 第6回 ディボーションと分ち合い

11月9日(日) 第7回 静まりと振り返り

11月16日(日)第8回 ディボーション・グループの始め方・持ち方

◆10月27日(月)から、箴言を読み始めます！

# ディボーション～キリストの模範

## ▶マルコの福音書1:35～39

文脈を知るために29節から読みましょう。

## ▶ルカの福音書4:42～44

※ルカの福音書・・・イエスの祈りや祈りについての教え・たとえが多く記録されている「祈り」の福音書

▶これらの聖書箇所から、どんなことを教えられる？

# キリストの模範から教えられること

## 1. 祈ることの大切さ。「そこで祈っておられた」

- 忙しさの中でも、祈る時間を確保

▶ ルカ6:12 「そのころ、イエスは祈るために山に行き、神に祈りながら夜を明かされた。」

- 祈りは、神と過ごす時間

- 周りの人にも知られていた。

▶ ルカ11:1 「さて、イエスはある場所で祈っておられた。祈りが終わると、弟子の一人がイエスに言った。『主よ。ヨハネが弟子たちに教えたように、私たちにも祈りを教えてください。』」

# キリストの模範から教えられること

## 2. 祈る時と場所にこだわること

「朝早く、まだ暗いうちに起きて、寂しいところに出かけて行き」

- 祈る時

- 祈る場所

- ➡ 絶対に朝早く、寂しいところで、というわけではなく、

- ➡ より集中できる時と場所を。

- ➡ (そのためには) より邪魔が入らない時と場所を。

- ➡ 忘れないで！ ディボーションとは「集中して献げること」

# キリストの模範から教えられること

## 3. 祈りのうちに、神の導きを求め、受けること

▶ルカ4:42「イエスが自分たちから離れて行かないように、引き止めておこうとした」 人のニーズ、期待、要望があった。

➡それに対して、イエスは「NO！」

▶ルカ4:43「しかしイエスは、彼らにこう言われた。『ほかの町々にも、神の国の福音を宣べ伝えなければなりません。わたしはそのために遣わされたのですから。』」

●神と過ごす時間は、一日に備えるためのもので、祈りのうちに自分の使命や優先順位、神のみ心の確認をしていた。

●People Pleaser? それとも God Pleaser?

# キリストの模範から教えられること

## 4. 祈りのうちに、神の力を求め、受け取ること

▶ マルコ5:30 「イエスも、自分のうちから力が出て行ったことにすぐ気がつき」

● 忙しく、注ぎだす毎日を送っておられたイエス

● 神と共に過ごす時間は、、、

＊ 疲れを癒され、心も体も回復される時

＊ リフレッシュされ、力を充電される時

▶ イザヤ40:31 「しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように、翼を広げて上ることができる。走っても力衰えず、歩いても疲れしない。」

● インマヌエル讃美歌31 『神はわが力』 4節の歌詞

「みことばの水は 疲れを癒して 新たなるいのち 与えて尽きせじ」



# キリストの模範から教えられること

## 5. ひとりの時間が、公けの時間の土台

### ひとりの時間(Private Life) vs 公けの時間(Public Life)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ● 静まる(休息) 時   | ● 働く時         |
| ● 自分(の必要)のため  | ● 他の人(の必要)のため |
| ● (恵み、力を)受ける時 | ● 与える時        |
| ● み心を求める時     | ● み心を行う時      |
| ● 神に仕える時      | ● 人に仕える時      |
| ● みことばを受けとめる  | ● みことばを生きる    |



# キリストの模範から教えられること

## 6. 忙しさは、祈る時間を取れない理由にはならない。

- ルター「私は余りにも忙しくて、3時間は祈らないとやっていけない」  
3時間も祈れない!! と思うのは当然。ですが、大切なことは、、、  
忙しさは、祈りへのきっかけとなり得る、ということ。
- 祈りは、神により頼んで生きていることの証拠・・・  
何をもって自分は神により頼んで生きていると言えるか？  
➡神との時間を持っているか。「祈りとみことば無しでは生きていけない！」
- ▶インマヌエル讃美歌150番『けさ主のみまえに』  
折り返しの歌詞 「祈りは心のうれいを除く、疲れしおりこそ、祈れかし」

# 最後に、、、大祭司イエスを覚えて

- ▶ヘブル人への手紙7:25「イエスは、いつも生きていて、彼らのためにとりなしをしておられるので、ご自分によって神に近づく人々を完全に救うことがおできになります。」
- ▶ヨハネの手紙第一 2:1「もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、御父の前でとりなしてくださる方、義なるイエス・キリストがおられます。」
- ▶ルカ22:32「わたしはあなたのために、あなたの信仰がなくならないように祈りました。」